



## プレスリリース

令和5年9月1日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学  
国立大学法人新潟大学  
国立大学法人鹿児島大学

---

らくしゅ  
— 楽酒～焼酎・日本酒・ワイン～ 日本の酒を語る —  
第3回日本の酒シンポジウム開催

---

山梨大学ワイン科学研究センター、新潟大学日本酒学センター及び鹿児島大学農学部附属焼酎・発酵学教育研究センターは、日本の酒（日本産酒類）に係わる教育研究活動のさらなる推進を目的に令和3年9月に連携協定を締結し、同年より日本の酒シンポジウムを開催してきました。

今年度、第3回日本の酒シンポジウムを「楽酒～焼酎・日本酒・ワイン～ 日本の酒を語る」をテーマに山梨大学にて開催いたします。（オンラインとの同時開催）

つきましては、当日の取材方よろしくお願い致します。

### 記

- 日時 2023年9月30日（土）  
1部 12:20～14:35（対面およびオンライン）  
2部 15:30～18:45（対面）
- 開催方法 現地開催及びオンライン開催
- 現地会場 1部 山梨大学甲府キャンパスS1-11教室  
（〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37）  
※駐車場には限りがありますので、公共交通機関の利用等、ご協力をお願いします。  
また、2部に参加される方は自家用車での来場はご遠慮ください。  
2部 ホテル談露館  
（〒400-0031 山梨他県甲府市丸の内1丁目19-16）
- プログラム 別紙参照

5. 取材について

当日の取材を希望される場合は、9月29日(金)までに山梨大学生命環境学域支援課へ「社名・氏名・人数」をご連絡ください。

〈シンポジウムについての問い合わせ先〉

●山梨大学生命環境学域支援課(担当：石井・日向)(当日取材申込先)

TEL : 055-220-8801・8803 E-mail : siens-soumu@yamanashi.ac.jp

●新潟大学日本酒学センター

TEL : 025-262-7695 E-mail : info@sake.nu.niigata-u.ac.jp

●鹿児島大学農学部附属焼酎・発酵学教育研究センター

TEL : 099-285-3543 E-mail : noritama@agri.kagoshima-u.ac.jp

鹿児島大学・新潟大学・山梨大学3センター合同

# 第3回 日本の酒 シンポジウム

2023.  
**9.30**土  
12:20-18:45

楽酒～焼酎・日本酒・ワイン～  
日本の酒を語る

山梨の  
ワイン



鹿児島の  
焼酎



新潟の  
日本酒



会場

第1部 山梨大学 甲府キャンパス S1-11 教室  
(山梨県甲府市武田 4-4-37)

第2部 ホテル談露館  
(山梨県甲府市丸の内 1 丁目 19-16)

定員

第1部 対面：50名 / オンライン：300名 (参加費 無料)

第2部 対面：100名 (第2部からの参加者定員 / 参加費 2000円)

※定員になり次第、締め切らせていただきます。(抽選を行う場合もあります)

▼申し込みはコチラ▼



QRコードまたは  
下記アドレスより  
お申し込みください

<https://forms.gle/wd5dVfEx8JZDkWUf7>

申込期限 9月24日(日)

主催 山梨大学生命環境学部

共催 鹿児島大学農学部附属焼酎・発酵学教育研究センター  
新潟大学日本酒学センター  
山梨大学ワイン科学研究センター

協賛 一般社団法人山梨工業会、バイオコミュニティ関西 (Block)、  
豊前医化株式会社

後援 山梨県、山梨県ワイン酒造組合、山梨県酒造組合、  
日本食品海外プロモーションセンター (JFOODO)、ジェトロ山梨、  
ジェトロ新潟、ジェトロ鹿児島、公益社団法人やまなし観光推進機構、  
山梨日日新聞社・山梨放送、共同通信社

【シンポジウムについての問い合わせ先】

山梨大学生命環境学域支援課 (担当：石井・小野)

TEL : 055-220-8801・8802

E-mail : siens-soumu@yamanashi.ac.jp

国立大学法人  
鹿児島大学  
KAGOSHIMA UNIVERSITY

真の強さを学ぶ。  
新潟大学  
NIIGATA UNIVERSITY

山梨大学  
UNIVERSITY OF YAMANASHI



## シンポジウム趣旨



鹿児島大学農学部附属焼酎・発酵学教育研究センター、新潟大学日本酒学センター及び山梨大学ワイン科学研究センターは、それぞれの地域に根ざした酒類に関する教育、研究、地域貢献、人材育成並びに国際交流を行う国立大学の組織としての特徴を有しています。3センターは令和3年9月30日に組織的な連携協定に合意し、教員、学生の相互訪問による連携強化や相互理解の深化を図るとともに、各大学の学生が、さまざまな酒類に関する特徴ある講義、実習を受講できる共通履修プログラム構築を行うことで、多種多様な酒類に精通した人材の育成並びに地域貢献につなげることを目指しています。

今年度は、第3回日本の酒シンポジウムを山梨県で開催し更なる3センターの連携強化を目指します。



## タイムスケジュール



第1部			
12:20	開会あいさつ	山梨大学理事・副学長	黒澤 尋
12:25	来賓あいさつ	山梨県ワイン酒造組合会長	有賀 雄二
12:30	日本の酒 各センターの取り組み	鹿児島大学焼酎・発酵学教育研究センター長 新潟大学理事・日本酒学センター長 山梨大学ワイン科学研究センター長	玉置 尚徳 末吉 邦 鈴木 俊二
13:15	日本の酒 最先端研究	焼酎「酒薬同源 - 発酵させる薬「神麴」の研究 -」 鹿児島大学焼酎・発酵学教育研究センター 元特任助教 日本酒「日本酒の海外展開と国内市場の新たな展開」 新潟大学日本酒学センター 副センター長 ワイン「ゲノム情報の活用～ブドウ・ワイン研究への新展開～」 山梨大学ワイン科学研究センター 助教	奥津 果優 岸 保行 榎 真一
14:15	特別講演	『日本の酒』との連携強化とバイオエコノミーの発展」 バイオコミュニティ関西事務局長	高田 清文
14:30	閉会あいさつ	山梨大学生命環境学部長	鈴木 俊二
14:35	閉会		
第2部			
15:30	開会あいさつ	山梨大学生命環境学部長	鈴木 俊二
15:33	来賓あいさつ	山梨工業会理事長 山梨県産業労働部産業振興課課長	泉 一郎 古屋 幸一
15:40	日本の酒 楽しい飲み方講演	「焼酎」 鹿児島大学客員教授 「日本酒」 新潟大学日本酒学センター 副センター長 「ワイン」 日本ソムリエ協会名誉会長 「ウイスキー」 サントリー名誉チーフブレンドラー	鮫島 吉廣 平田 大 岡 昌治 輿水 精一
17:00	休憩（テイasting準備）		
17:10	日本の酒 テイasting		
18:40	閉会あいさつ	山梨大学理事・副学長	黒澤 尋
18:45	閉会		